長野中学校区４校
小中連携教育

複数学校を校区に持った中学校の
小中連携教育の推進

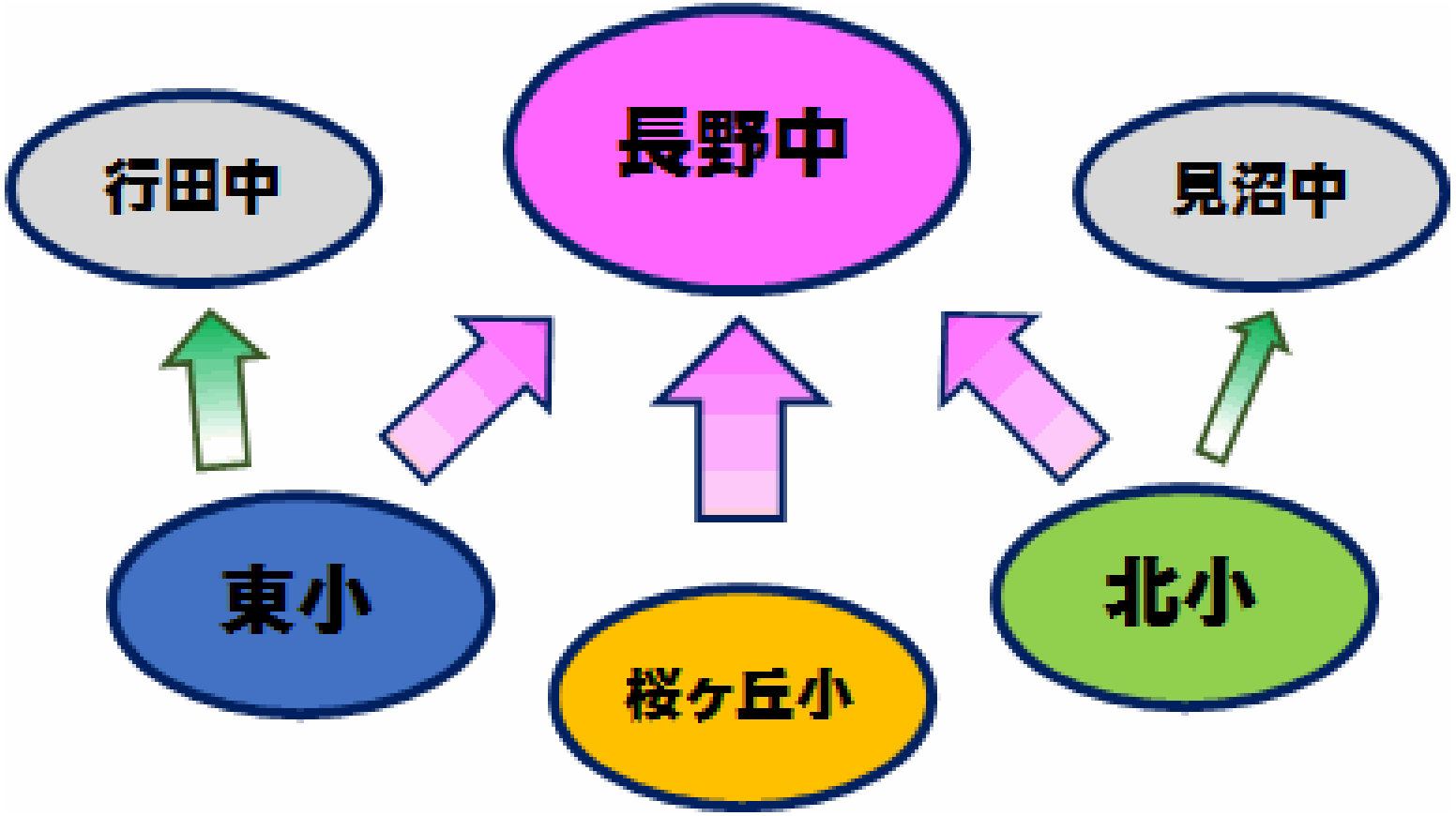
～積極的な生徒指導を糸口に～

（東小・北小・桜ヶ丘小・長野中）

小中連携を象徴するもの・・・ たくさんの笑顔

＜複数小学校と小中連携＞

3小学校　→　1中学校　　28．7％



＜複数校連携の課題＞

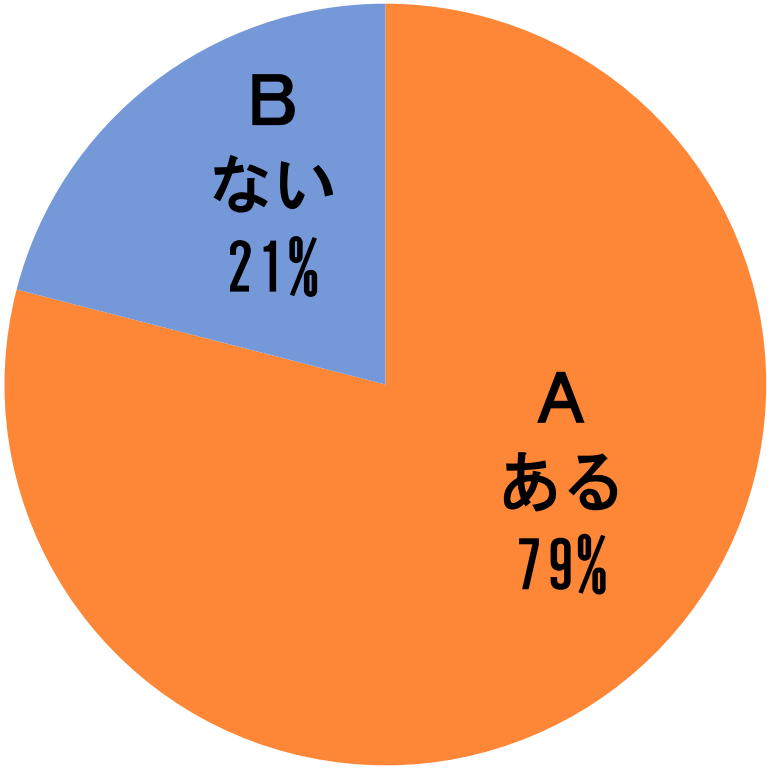
① ３小学校との連絡調整
（４校のスケジュールを合わせる）

② ３小学校の違い
（中学校から距離や実態の違い）

③ 何をしたらよいか？
（「連携」というが・・・具体的には
何をどうしたら？）

＜中学校生活で不安があった？＞

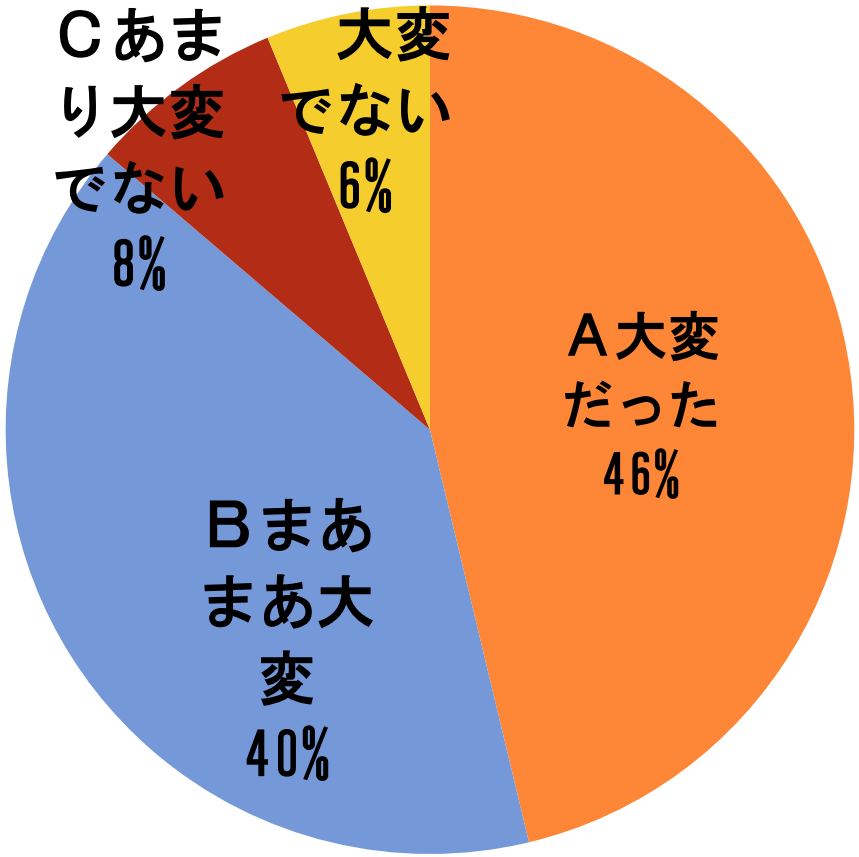
実態１



長野中学校
１年生の回答
（平成２５年５月）

ほぼ８割の人は不安があった！

＜小学校から中学校への変化は大変だったか？＞ 実態2



86％が「大変だった」と回答！

「不安」と「大きなギャップ」への対応！

＜生徒指導と小中連携＞

・生徒指導が困難だった過去（長中課題）

H19～H23

↓

・中学校から「小学校に目を向ける」
ことができるようになった！

H24～H25

↓

・積極的な交流・連携をとおして
「学校・生徒の基盤作り」
「スムーズな接続」を目指したい

＜長野中学校区で目指す生徒像＞

「自律から自立へ」
互いに高め合う児童生徒

「自律」
「自立」
「互いに」

生徒指導
の観点！

＜研究組織＞

校長・教頭 ― 4校校長会

校内研究推進委員会

4校小中連携教育推進会議
（長野中・東小・桜ヶ丘小・北小担当者）

児童生徒をつなぐ部会

・小中の児童生徒の交流を図る

教師をつなぐ部会

・小中の教師の交流を図る

学校生活をつなぐ部会

・小中の学校生活の違いを踏まえた環境を整備する

＜最近3年間の連携の取組＞

平成２４年度

＜生徒指導推進モデル校＞

- サマースクールボランティア
- 連合運動会練習への陸上部参加
- 生徒指導担当教諭の授業参観
- 中学校ガイダンス

小中交流

平成２５年度

＜児童生徒をつなぐ部会＞

- まちたんけん
- サマースクールボランティア
- 連合運動会練習への陸上部参加
- 小中連携あいさつ運動
- 桜ヶ丘小２年生とのダンス交流
- 小中連携水泳練習

＜教師をつなぐ部会＞

- 小中連携授業参観
- ４校教員合同研修
- AED講習会

＜学校生活をつなぐ部会＞

- アンケート調査・分析（生徒）
- 小中連携に係るアンケート（教師）
- 『学校生活のルール』検討会
- 中学校ガイダンス
- 中学校調べ
- 新入生体験授業・保護者説明会

新しい取組

平成２６年度

＜児童生徒をつなぐ部会＞

- まちたんけん
- サマースクールボランティア
- 連合運動会練習への陸上部参加
- 小中連携あいさつ運動
- 水泳連合同練習
- 中学校生活ガイドブック
- 特別支援『カレーパーティ交流会』
（桜ヶ丘小２年生とのダンス交流）
（小中連携水泳練習）

＜教師をつなぐ部会＞

- 小中連携授業参観
- ４校教員合同体育実技研修
- ４校合同図工美術実技講習会
- 小中連携通信

＜学校生活をつなぐ部会＞

- アンケート調査・分析（生徒）
- 『学校生活のルール』設定
- 中学校調べ
（中学校ガイダンス）
（新入生体験授業・保護者説明会）

連携推進

＜児童生徒をつなぐ部会＞

① まちたんけん（桜）
② ダンス交流会（桜）
③ サマースクールボランティア（東桜北）
④ あいさつ運動（東桜北）
⑤ 中学校生活ガイドブック（東桜北）
⑥ 連合運動会練習への参加（東桜北）
⑦ 吹奏楽部合同演奏（桜北進修館）
⑧ 卒業期合同歌練習（桜）
⑨ 特別支援カレーパーティー（東）

＜取組①　まちたんけん＞

・桜ヶ丘小2年生が長野中を訪問

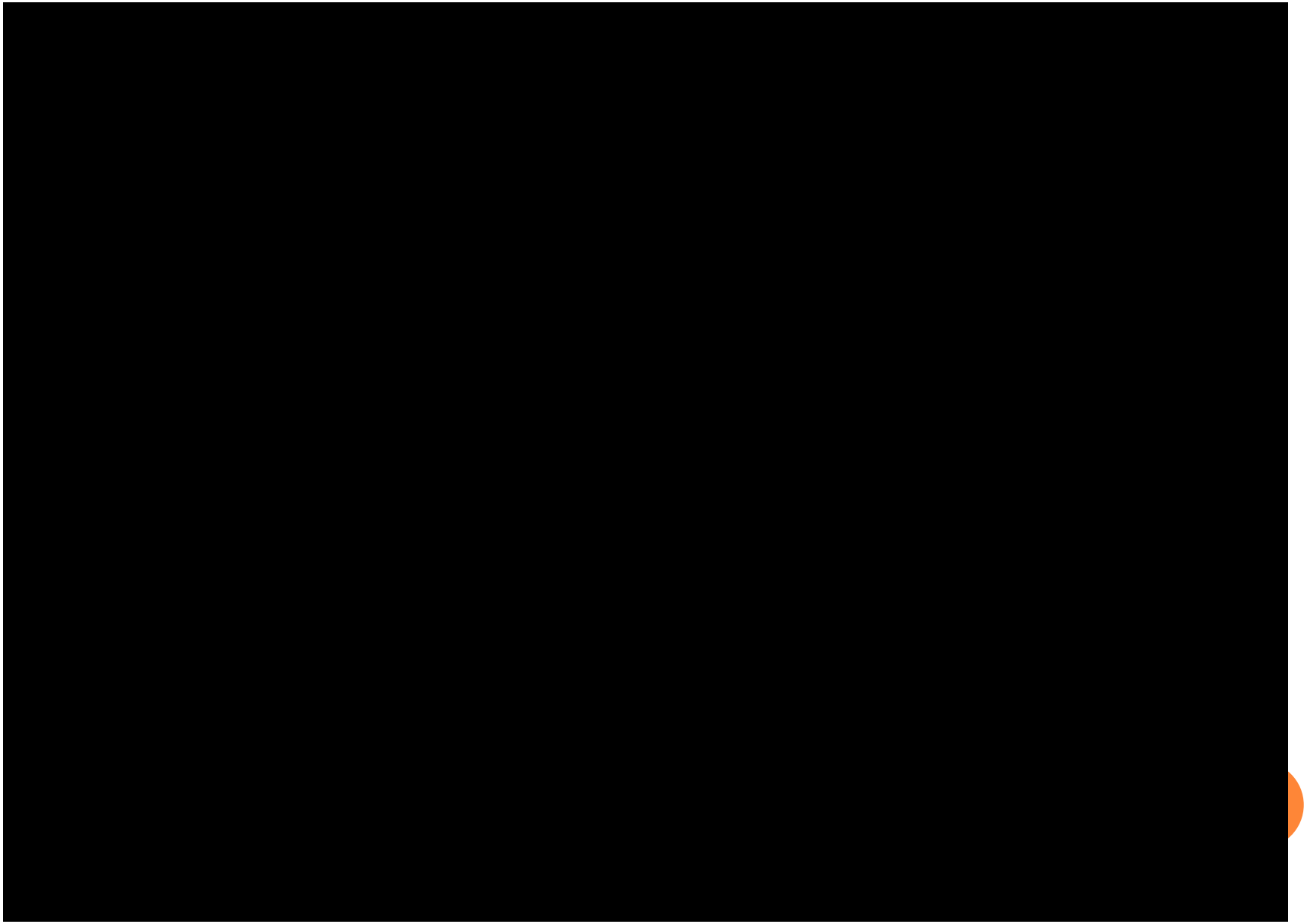
中学2年生が
長中校舎を案内

お兄さん
お姉さんとしての
交流

お礼の
ドラえもんダンス

＜取組②　ダンス交流会＞

再会



＜取組③ サマースクールボランティア＞

・H25年　40人参加

⇩

・H26年　57人参加

夏休み2～3日間

出身小学校へお手伝い

＜取組④　あいさつ運動＞

・3つの小学校で小学生と一緒に「あいさつ運動」
（生徒会・部長・学級委員）

小学生の元気な
あいさつが中学生の
刺激に！

＜取組⑤　中学校生活ガイドブック＞

中学校の生活を小学生に紹介・発信

長中生の一日

中学校は３年間で終わってしまいます。毎日の部活、学期ごとに行われるテストなど、小学校とはちがうところがいっぱいです！
ここでは、長中生の一日の流れを見ながら小学校とのちがいを発見しよう！！

7：30～　朝練習（月・水・金）
県大会目指してがんばるぞ！！

8：00～　あいさつ運動（火・木）
さわやかなあいさつで一日がスタート！

8：25　朝の会

発見!! ①
中学校は制服で登校するんだね。

夏の制服　　冬の制服

8：40～12：30
1～4校時　授業

発見!! ②
授業は５０分だよ！
休み時間は１０分だよ！

12：30～　給食

13：00～　昼休み
元気いっぱい！外で遊ぼう！

13：30～15：20
5・6校時　授業

発見!! ③
教科によって先生や場所が変わるんだね！
算数→数学のように名前が変わる教科や、
中学校から始まる新しい教科があるね！

中学生の時間割

	月	火	水	木	金
1校時	英語 O先生	美術 R先生	国語 K先生	体育 M先生	英語 O先生
2校時	体育 M先生	英語 O先生	数学 T先生	音楽 N先生	理科 O先生
3校時	理科 O先生	数学 T先生	理科 O先生	理科 O先生	国語 K先生
4校時	社会 H先生	国語 K先生	英語 O先生	国語 K先生	道徳 Y先生
5校時	学活 Y先生	総合 Y先生	社会 H先生	数学 T先生	家庭科 W先生
6校時		総合 Y先生	体育 M先生	社会 H先生	技術 S先生

15：25～　そうじ
クラスごとにそうじ場所が決まっています。

15：45～　帰りの会
明日の予定を確認しよう。
終わったら待ちにまった放課後だ！

発見!! ④
放課後は部活動や委員会が行われるよ！
くわしくは『長中MAP』を見てね♪

半そで
ハーフパンツ

長そで
長ズボン

＜取組⑥ 連合運動会練習への参加＞

陸上部が
3小学校を訪問

＜取組⑦　吹奏楽部合同演奏＞

桜ヶ丘小金管クラブ
長野中吹奏楽部
進修館吹奏楽部

＜取組⑧　卒業期の合同歌練習＞

桜ヶ丘小6年生
長野中3年生
卒業式　歌発表

＜教師をつなぐ部会＞

① 小中連携授業参観（東桜北）
② 4校合同研修会（東桜北）
③ 4校合同体育実技講習会
（東桜北）
④ 4校合同図工美術実技講習会
（東桜北）

＜取組①　小中連携授業参観＞

・小学校の担任の先生が中学１年生の授業を参観

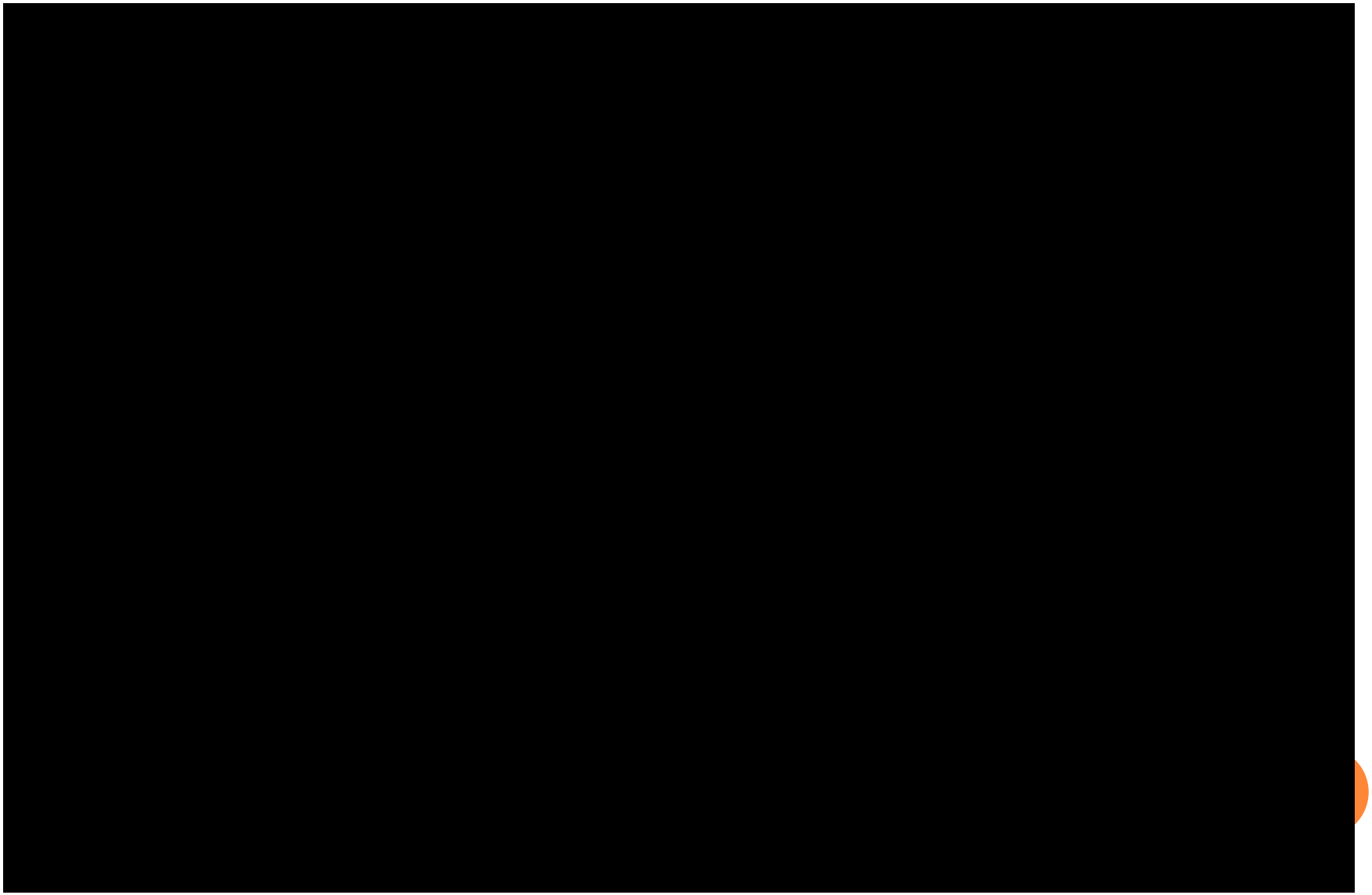
１学期こそ小と中の情報交換が深くできる！

参観後の情報交換

＜取組②　4校合同研修会＞H25年

小中連携について
4校で意見交換

＜取組③4校合同体育実技講習会＞H26年



＜取組④ ４校図工美術実技講習会＞

図工の授業に使える美術の技法体験

＜学校生活をつなぐ部会＞

① 中学校ガイダンス（桜北）
② 中学校調べ（東）
③ 長野中学校区
「学校生活のルール 」（東桜北）
④ 新入生体験授業・保護者説明会
（東桜北）

＜取組①　中学校ガイダンス＞

・中学校の教師が「中学校生活のガイダンス」授業

北小学校

桜ヶ丘小学校

中学校は・・・

大人になるための学校

①集団生活のルールを守る

②力をつける(学力･体力･生活)

③みんなでがんばる(協力

中学校を知り、
「心構え」を作る

ガイダンスで説明
「中学校は･･」

大人になるための中学校

みんなで
約束を守って
成長する

だから「楽しい」「充実感」
一緒に成長していきましょう！

＜取組②　中学校調べ＞

東小学校

生徒会から説明

小学生から質問

＜取組③長野中学校区「学校生活のルール」＞

学校生活では

1 先生や友達に気持ちのよいあいさつをします。
2 靴や上履きのかかとを踏まず、しっかり履きます。
3 先生や先輩、友達に正しい言葉で話します。（中学校）
先生や目上の人、友達に正しい言葉で話します。（小学校）
4 掃除では、床をピカピカに磨きます。

授業では

1　チャイム着席を守ります。
2　背すじをのばして、大きな声であいさつをします。
3　両ひざを机の下に入れ、前を向いて話を聞きます。
4　名前を呼ばれたら、「はい」と返事をします。

＜小中共通ルールの難しさ＞

・小学校と中学校の指導の違い（校則の数・内容）
・小学校で当たり前にできていることが
　中学校でできなくなること（発達段階）
・生活面の指導項目は、たくさんあるが何を？

↓

※「これだけは」というしぼりこむ視点
（１つよくなれば、他の規律も向上する）
※決めることだけでなく、「基盤作り」として
　各学校で継続的に指導すること

＜取組④　新入生体験授業・保護者説明会＞

・体験授業・保護者説明会・部活動見学

小学校のクラスごとに体験授業を実施

体験とコミュニケーション　→　中学校を理解

＜体験授業一覧表＞

	小学校名	児童数	教科名	授業者名	教　室
1	東小１組	２１	英語	田中・永沼教諭	１－１
2	東小２組	３０	社会	柳澤　教諭	１－２
3	北小１組	２６	理科	塚田・岡田教諭	第１理科室
4	北小２組	２７	音楽	大谷　教諭	音楽室
5	北小３組	２７	数学	鈴木敏　教諭	１－３
6	桜ヶ丘１組	２７	美術	甘楽　教諭	１－４
7	桜ヶ丘２組	２８	国語	浅利　教諭	１－５

＜新入生体験授業の1コマ＞

[redacted]

＜小中連携を実践するにあたって＞

①3小学校との連絡調整は？

連携担当者会の定期的開催

（1～2ヶ月に1回）

②3小学校との違いは？

小学校の特色（違い）を生かす

（違いはあっていい・要望に合わせた形で）

③何をしたらよいか？

できることから始める

（「やってよかった」→「またやろう」）

＜成果＞

①児童生徒の交流

・小学生 → 「安心感」

・中学生 → 「成長場面」「自尊感情」

②教師の交流

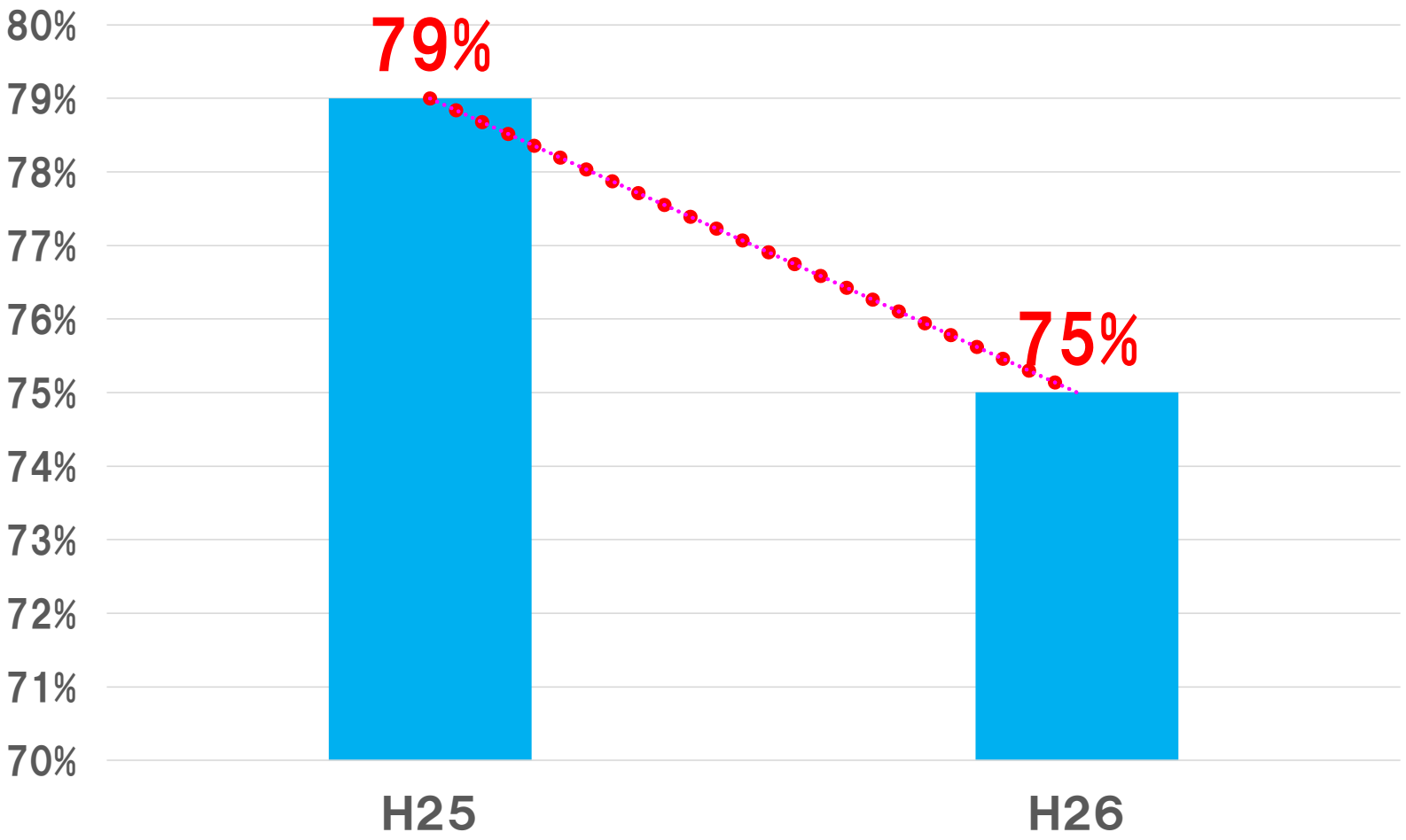
・「小中連携」に関わる意識の向上

③学校生活の理解・体験

・知ることによるギャップの減少

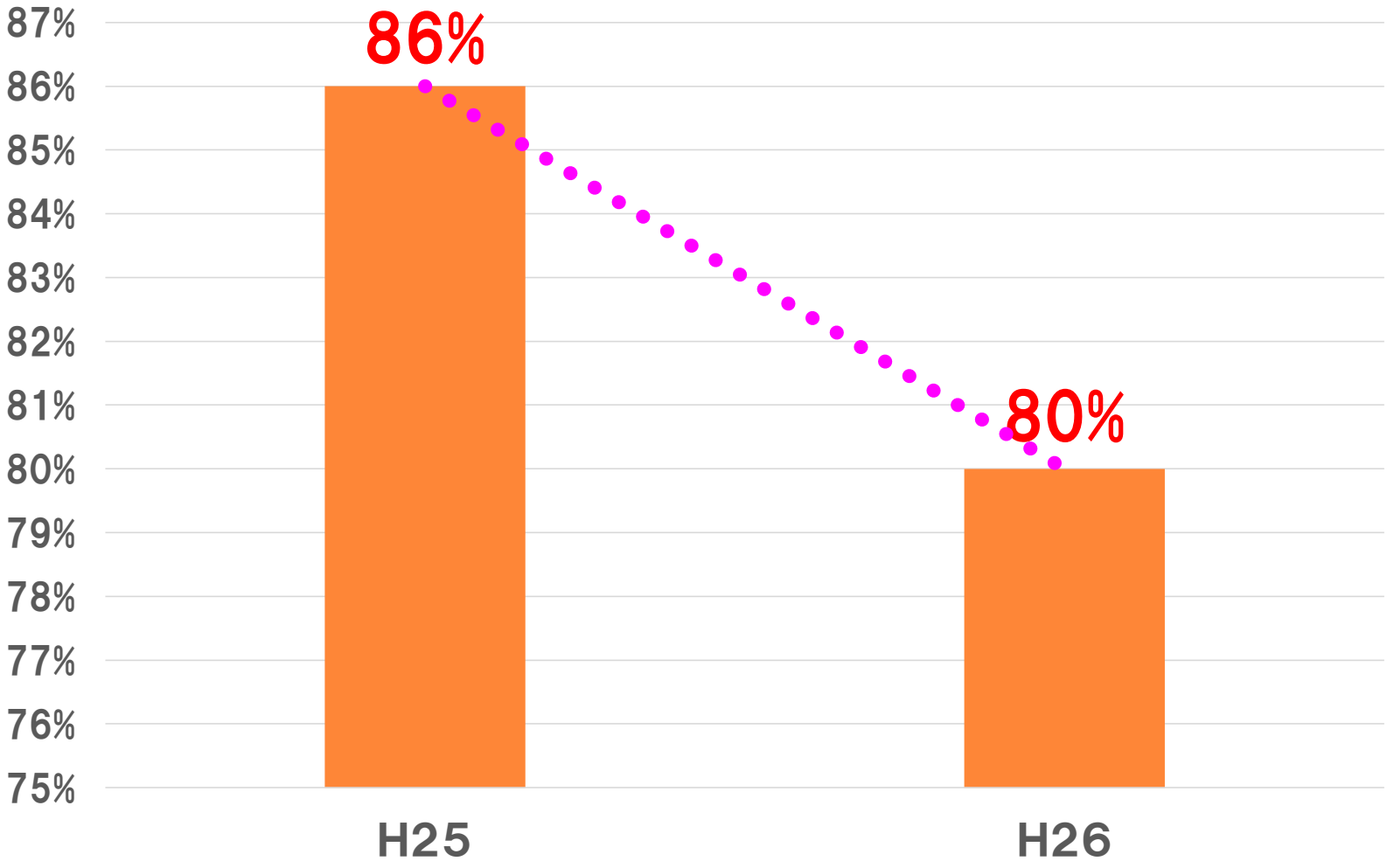
中学校生活で不安に思っていたことがある

中学1年生へのアンケート

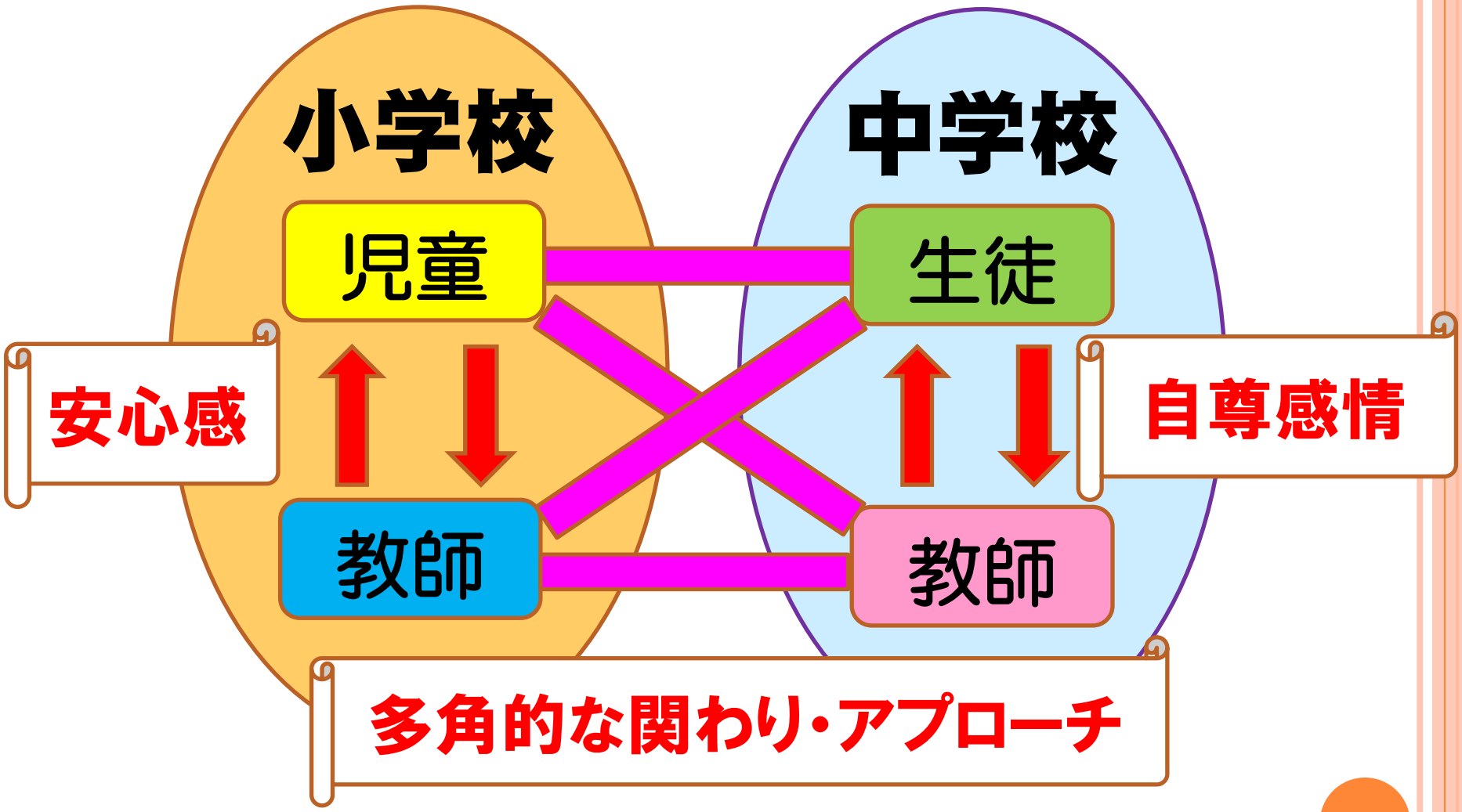


小から中への生活の変化は大変だった

中学1年生へのアンケート



小と中のそれぞれの「関わり」が・・・



「児童・生徒・教師」の4つの「つながり」へ

＜今後の課題＞

①小中連携カレンダー

・年間計画への位置づけ

・見通しと準備（実践から型へ）

②教師のさらなる交流

・教師同士の関わり →「小中連携推進」

③交流活動の充実

・中学生が自分たちで考えて活動

→　より主体的な関わりや目標モデル

長野中学校区４校
小中連携教育

長野中学校

小中連携教育のさらなる推進

東小学校

北小学校

桜ヶ丘小学校

ご静聴ありがとうございました